

# 解剖学 (1)

教授 松田健史  
助教授 森沢佐歳  
助手 武田公男

## 1. 研究概要

ヒトの染色体の構造を解剖学的に解明し、さらにヒトの疾病と染色体異常との関係を人類遺伝学的に追求しようとしている。

そのために、染色体の標本処理法、染色法等の分析検査技術を検討し、染色体の内部微細構造の基礎的研究をも進める。一方、患者の遺伝相談にも応じ、難治性疾患の一部である遺伝性疾患と異常形質との関係について、形質人類学的な検討をも加えることによって、染色体異常と潜在性の遺伝性疾患との相互関係を追求する。またこれらの基礎的な研究手段として、染色体の数も少なく、その形態も大きい Rat kangaroo の培養細胞(PtK<sub>1</sub>)を用い、その数や形態の継代時における変動をみるとともに、尿素処理、キナクリンマスタードによってバンドパターンを検出し、顕微濃度、面積計を用いて計量化するとともに、Giemsa 染色によって核型の同定と構造異常を解明していく。

## 2. 学会発表

日本解剖学会総会(51年, 52年各1回), 日本解剖学会中部地方会(51年, 52年各1回), 日本人類遺伝学会(51年, 52年各1回), 日本先天異常学会(52年1回), 成長談話会(51年, 52年各1回), 日本臨床眼科学会(51年1回), 小児腎臓病研究会(52年1回)において学会発表をした。

## 3. 刊行論文

- 1) Matsuda, T et al.: Chromosomal study in a family with von Hippel disease. *Jap. J. Ophth.* **19**(2): 175-183, 1975.
- 2) 松田健史他2名: 無虹彩症を合併した両側性 Wilms 腫瘍の1例, *小児科・内科* **7**(11): 1203-1208, 1975.
- 3) 松田健史他5名: 父子にみられた von Hippel 病, その染色体分析, *臨床眼科* **29**(3): 287-292, 1975.
- 4) 松田健史他4名: 腸の回転異常を伴う虹彩異

常症例 *F. Ophthal. Jap.* **27**(2): 128-131, 1976.

5) 松田健史他4名: 辜丸腫瘍を合併した *Hernia uteri inguinalis* の1例, *西日本泌尿器科* **38**(3): 419-424, 1976.

6) 武田公男: 培養 Rat kangaroo cell line(PtK<sub>1</sub> cell line) についての細胞遺伝学的研究, *十全医学会雑誌* **85**(4): 472-490, 1976.

7) 松田健史他4名: 17 $\alpha$ -ヒドロキシラーゼ欠損症による男性仮性半陰陽の1例, *代謝* **13**(10): 1513-1519, 中山書店, 東京, 1976.

8) 松田健史: 遺伝性病気のもよやま話, *社交* **92** 2-3, 1976.

9) 半田順俊, 大倉興司, 松田健史: 遺伝相談の現在と将来, 日本人類遺伝学会遺伝相談ネットワーク委員会, 1976.

10) 松田健史: 染色体の行動, 臨床医学における遺伝学 1-10頁, 情報開発研究所, 1977.

11) 松田健史: 遺伝的異質性と表現型模写, 1-5頁, 同上.

12) 松田健史: 家系資料の分析法, 1-10頁, 同上.

13) 松田健史: 臨床遺伝学の応用, 1-4頁, 同上.

14) 松田健史: 常染色体異常の臨床, 臨床医学における遺伝学 1-12頁, 情報開発研究所, 1977.

15) 松田健史: 性染色体異常の臨床, 1-13頁, 同上.

16) 松田健史: 優性遺伝性疾患の特徴, 1-7頁, 同上.

## 4. その他の活動

学外講義: 金沢大学医学部, 富山大学薬学部(松田健史). 研修指導: 遺伝相談カウンセラー研修(松田健史). 遺伝相談: 51年12件, 52年15件(松田健史).